

## 震災15年特別セミナー

## 高齢者施設の大規模災害対策

－東日本大震災被災地の施設支援の教訓から－

2011年3月11日東日本大震災が発生し、毎年研修で訪れていた岩手県沿岸の町が津波の被害に遭いました。私が長年関わっていた施設は、津波の被害は免れましたが、業務運営に支障をきたしており支援に向かうことになりました。施設では低栄養などの様々な問題に直面しており、現場の職員さんたちと相談しながら一つ一つ対策を講じました。この被災地施設の支援から、想定してなかった多くの課題を学びました。東日本大震災から15年を迎えるにあたり、本セミナーでは大規模災害で施設が直面する問題を考え、対策を検討したいと思います。

## 《1》東日本大震災の施設支援から

- ・最重要課題は低栄養による褥瘡防止対策

## 《2》リスクシミュレーション

- ・地域リスクの把握と個別リスクの評価

## 《3》震災発生時の損害軽減策

- ・低栄養と褥瘡防止対策
- ・津波からの避難対策
- ・ケア用品不足への対策など

## 《4》震災後の業務継続対策

- ・広域の災害援助協定
- ・福祉避難所指定への要員対策
- ・最低必要電力と自家発電機の選定
- ・嚥下困難者の栄養補助食品
- ・酷暑期停電時の暑さ対策

## 《5》水害対策

- ・水防法改正で避難計画策定が義務化
- ・避難確保計画策定のためのリスクデータ

## ■垂直避難用階段搬送用具

## 《階段昇降用ショルダー担架》



## ■最重要対策は栄養管理

## ●嚥下困難者の栄養補助食



どれが最も効果が高かったか？

## 無料オンラインセミナー開催要領

■開催日時：2026年3月23日 13:30～15:30

■主催：株式会社安全な介護

■講師：株式会社安全な介護 代表 山田滋

■参加費：無料

■参加方法：Zoomによるオンライン（接続PCは3台まで）

■申込方法：下記URLからお申し込み下さい（3月16日締切）

<https://forms.gle/QpK8EiwovX69fzUY8>

お申込みいただいた方には、締め切り後に視聴用URLとテキストをメールで送付いたします。

## 講師プロフィール

山田 滋 大学卒業と同時に現あいおいニッセイ同和損害保険入社。2006年7月よりインターリスク総研主席コンサルタント、2013年5月末あいおいニッセイ同和損保を退社。2014年4月より現職。高齢者施設や介護事業者と取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間150回のセミナーをこなす。

セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 セミナー事務局

mail:soudan@nanasha.co.jp